

水だまり

高松

Vol.35

発行2017年1月

2016年の漢字

迎春

金
「金」



小豆島 オリーブ公園



高松市上下水道工事業協同組合

〒760-0018 香川県高松市天神前5番30号
TEL 087-831-5633(代) FAX 087-861-9921
<http://takamatsu-jsk.com/>

新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
理事長 岩井 孝博



新年、明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え一言ご挨拶申し上げます。

常日頃は、高松市上下水道局石垣管理者様を始め、職員の皆様のご指導、ご鞭撻を頂きまして、事業運営が円滑に出来ますこと心より感謝申し上げます。

又、組合員の皆様、賛助会員の皆様、そして、協力会員の皆様の格別の御理解、御協力を賜りまして組合の運営が出来ますこと厚く御礼申し上げます。

さて、1年後の平成30年には、香川県下の水道事業の統合が始まります。今迄の体制が変革する最後の年に何をすべきか、どんな準備をしておくべきか、役員又組合員皆様のお知恵をお借りしながら、高松の組合の進むべき方向作りを築いていかなければなりません。ただ、言うは易し行うは難しというのが世の常です。大きな目標と目的を達成する為には、やはり、目の前の事をこつこつとやって行く事が大切なのではないでしょうか。

具体的に言いますと、大きな目標というのは、統合による

組合のあり方を再構築するという考えです。そして、目の前の事というのは、高松市においての鉛管取替え工事の推進や、組合の修繕体制の確立化などが挙げられます。

これからの社会、特に私たちの業界は、高齢化や技術者不足という核になる問題を抱えたまま推移していくことでしょう。今まで以上に難しい舵取りを要求される時代ですが、いずれにしても、その解決方法の特効薬というのはありません。今一度、初心に戻り、組合員、賛助会員、協力業者の皆様と共にこつこつと少しでも前進していければと思っています。

そして、行政の皆様と共に、市民の皆様に安全で安心な水を当たり前にも供給出来る事業が出来ますように尽力する次第です。

最後になりましたが、全ての皆様がさらなるご発展又、幸多き年となりますようお祈り申しあげまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成29年頒春

平成29年 年頭の挨拶

高松市上下水道事業管理者
石垣 佳邦



新年明けましておめでとうございます。

平成29年の年頭に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

高松市上下水道工事業協同組合の岩井理事長様を始め、役員、そして組合員の皆様には、日ごろから、本市上下水道の普及推進と維持管理、また、漏水事故等に備えた24時間365日の待機体制、さらには、円滑な事業運営に格別な御尽力・御協力をいただいておりますこと、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

さて、いよいよ本年秋には、県内水道事業の広域化に向けて、その母体となる「企業団」が設立されます。

香川県と水道広域化に参画する県内16市町で構成される「香川県広域水道事業体設立準備協議会」においても、昨年以上に具体的な協議が進んでおり、これまでに、企業団の組織体制のほか、平成32年4月を目途にブロック統括センターを設置すること、企業団の本部を現在建設中の高松市危機管理センター（仮称）内に設置することなどが示されたところでございます。

本年秋の「企業団」設立、そして、平成30年4月の事業開始に向けて、解決すべき課題はまだ山積しておりますが、本市といたしましては、県内の給水人口及び有収水量の40%以上を占める大規模事業者としての立場から、協議会における協議・調整が、円滑、かつ着実に行えるよう、積極的に参画してまいり所存でございます。

また、本年10月25日から27日までの3日間、サンポート高松を会場に、日本水道協会の全国会議が開催されます。

貴組合におかれましては、今後とも、水道施設の維持管理を担う地元事業者としての御立場から、様々な御助言・御協力を賜りますよう、改めてお願いを申し上げる次第でございます。

最後になりましたが、貴組合の今後ますますの御発展と、岩井理事長様を始め、役員、組合員皆様方の御健勝・御活躍、そして、本年が幸多き年となりますことを御祈念申しあげまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

変革の次代を視野に入れ 一致団結して邁進しよう

全国管工事業協同組合連合会
会長 大澤 規郎



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、熊本地震や鳥取地震等の大規模災害が発生し、甚大な被害を受けた地域では、我々の支える上下水道にも多大な被害がもたらされました。各地域では、会員団体の所属員企業等が水道事業体と連携して水道施設の早急復旧に懸命に従事した一方で、現在も復興は道半ばで、住民が長期間にわたり不便な生活を強いられています。あらためて大規模地震や災害に強い水道施設の構築が求められていると強く感じております。

全管連では、水道事業に関心の深い国会議員の先生方、関係機関等に対し、国の予算確保の要望を行ってまいりました。今後も一層の連携を図り、管路更新等の事業が促進されるよう、力強く働きかけてまいります。

一方、指定給水装置工事事業者制度については、厚生労働省の「水道事業

の維持・向上に関する専門委員会」に全管連が参画し、実態の無い事業者の排除を可能とし、水道利用者が安心して工事を依頼できるようにするため、更新制度創設に向けて、業界に必要な要望等を主張するとともに、具体的な制度づくりに関しても国会議員の先生方や関係各機関等に働きかけを行ってまいりました。その後、委員会での審議が進み、更新制度導入に向けて水道法改正法案の国会提出がよい視野に入ってきたところです。

新しい年を迎えた今、今後はそうした状況を見据えながら、我々が実現を強く願ってきた諸制度の充実や技術・技能者の社会的地位向上が実現するよう、会員各位の英知をいただきながら全力を挙げて対応してまいりますので、各位の絶大なるご支援を切にお願い申し上げる次第です。

また、若年技能者の人材確保・育成が業界の急務となっていることを踏まえて、全管連では、担い手確保・育成方針における新規事業として、技能大会出場者への指導を行う講師派遣を開始し、開催を希望する組合に助成金制度を創設しました。このほか、設備工業学科を有する工業高校の先生方と連携し、技能検定を受検するための練習材料を提供するなどの支援を行っております。全管連では今後共、若年者の入職や定着への取組を積極的に促進し、入職へのモチベーションが高まる魅力ある業界に昇華させるべく取り組んでまいります。

平成29年 年頭の挨拶

高松市上下水道局
局長 細川 公紹



新年明けましておめでとうございます。

平成29年の新春を迎え、一言御挨拶を申し上げます。

高松市上下水道工事業協同組合の岩井理事長様を始め、役員、そして組合員の皆様には、常日ごろ、本市上下水道事業に対しまして、格別の御理解と御協力をいただいておりますこと、心から敬意と感謝を申し上げますとともに、年末年始の緊急時当番体制実施に当たりましては、格別の御配慮、御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、4月に平成28年熊本地震が発生し、熊本県を中心に甚大な被害を及ぼしたほか、6月16日には北海道内浦湾を震源とする最大震度6弱の地震が、また、10月21日には鳥取県中部を震源とする最大震度6弱の地震が発生するなど、規模の大きな地震が相次いで発生した1年でありました。

中でも、平成28年熊本地震被災地への応急復旧要員の派遣に際しましては、貴組合を始め、香川県管工事業協会の皆様にも多大な御支援を賜りましたこと、改めて御礼申し上げます。

平成23年に発生した東日本大震災以降、全国の上下水道事業体は地震対策に重点的に取り組んでおり、本市上下水道局としまして、近い将来の発生が確実視されております南海トラフ地震への備えとして、上下水道施設の耐震化を始め、応急対策に必要な資機材の備蓄、関係団体・企業等との災害時支援協定締結など、地震対策の充実・強化に取り組んでいるところでございます。

特に、長年培われた豊富な経験と卓越した技術を有する貴組合との連携・協力は、被災後における迅速で効率的な初動対応や復旧対応の実施に必要な不可欠なものであり、各種訓練等を通じて、更なる連携の強化を図りたいと存じておりますので、今後とも御助言・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、この1年が高松市上下水道工事業協同組合員の皆様にとりまして実り多き年となりますこと、また、貴組合の今後ますますの御発展と組合員皆様方の御多幸を心から御祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ

高松市上下水道工事業協同組合
顧問 三笠 輝彦



新年明けましておめでとうございます。

輝かしい希望に満ちた平成29年がスタートし、高松市上下水道工事業協同組合の皆様方におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

常日頃、皆様方には、本市の上下水道事業の普及促進に向けて、技術の向上や経営の改善などに積極的に取り組まれておりますこと、深く敬意を表しますとともに厚くお礼申し上げます。

私たちが、普段、何気なく使っている水は、毎日、安全に供給されて当たり前のように思っておりますが、水道は、住民生活や社会経済活動を支える上で最も根幹となるライフラインであり、また、自然災害や水質事故などの非常事態時においても、市民の生命や生活維持のため、将来にわたって安全で安定して機能する

ことが上下水道事業には求められております。

このような中、県内の水道事業の多くは、施設稼働後40年余を経過し、更新時期を迎える一方、人口減少に伴う水道料金収入の減少や職員の大量定年退職による技術力継承問題、また、頻発する渇水への対応など、さまざまな課題を抱えております。

これらの課題に各水道事業者が個別に対応するには限界があるとして、県においては、県営水道事業を含む県内の水道事業の統合・広域化を図るべく、直島町を除く16市町が加入する県広域水道事業体設立準備協議会において、平成29年秋に、県と各市町で運営母体となる企業団を設立して事業を統合し、30年4月からの事業開始を目指す方針を明らかにしております。

このように、県下の上下水道事業をめぐる情勢は急激に変化しようとしておりますが、どうか組合員の皆様方におかれましては、未来の世代に引き継ぐ健全で信頼される上下水道事業の実現に向けて、なお一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、高松市上下水道工事業協同組合のますますの御発展と組合員皆様方の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、新春の御挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
副理事長 松浦 一郎



新年明けましておめでとうございます。

日頃より、組合員の皆様、賛助会員の皆様、協力会員の皆様におかれましては、格別のお引き立てを頂きまして深くお礼申しあげます。

昨年は、4月に熊本地震が発生しました。高松市上下水道組合としても、香川県・高松市水道局などの震災対策訓練に、積極的に参加してきましたので、今回の地震発生で日本水道協会香川県支部よりライフラインの復旧の応援復旧隊の依頼があり組合員から、6名が第一陣として活動してくれました。

今回の経験で組合として材料の備蓄・車両・工具の段取り、連絡網・連絡体制など復旧作業が、少しでも早く出来る体制作りが必要だと感じました。今後配水管からの漏水修繕・配水管布設工事を、多くの組合員が施工出来るようになる為の講習会を開催していき組合員の技術力の向上に繋げられるようにしていきたいと思います。

労働者不足の中、市民のライフラインを守って行く為には、今まで以上に組合員同士の協力が必要になってくると思います。

今年も、組合員様の御協力のもと事業運営を行っていきますので、御協力の程宜しく申し上げます。

組合員様の御健康と御多幸を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
専務理事 奈良 稔



新年明けましておめでとうございます。

昨年は組合員の皆様には温かいご指導やご協力を賜りふかく御礼申し上げます。

私自身昨年も繁忙な一年であり、過ぎゆく年を顧みる余裕もなく新年を迎えました。まさに「光陰矢の如し」。年を重ねるにしたがいその思いを強く持ちます。

高松市は昨年も少雨のため喝水対策に翻弄されました。又日本の各地でも地震や豪雨など天変地異による大災害が発生しました。これらの報道に接するたびに胸が

痛みます。同時に業界のひとりとしてライフラインの迅速な復旧への責務を新たにします。

人の生活環境が高度になり充実した衣食住を獲得した現在でも、自然現象の前では脆弱な人工物であることを再認識しました。

普段の生活も大災害時の復旧も人の幸せをかげで支えているのが我々の業界であることに襟を正しつつ年頭のご挨拶といたします。



新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
相談役理事 中川 悟



謹んで新春のお慶びを申し上げます

我々組合員においては、少子高齢化や人口の減少に伴う配管工の高齢化、若年層の入職不足などの重なりが、今日の悩みであり、今後取組むべき課題であります。組合員が、互いに知恵を出し合い、岩井理事長と共に新たな時代に適応した魅力ある組合作りが求められます。

その為にも、今まで以上に組合の組織力の強化、組合員の連携が必要になると思っております。

県内一水道は、平成30年4月から事業開始予定となっ

ておりますが、高松市上下水道工事業協同組合は高松地区の水のトラブルなどに、理事長・役員・組合員・組合職員が一丸となり、責任を持って対処していきたいと思っています。「一組合員として」

新しい時代に向け、充実した年になるよう祈念いたします。



新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合
青年部 部長 三島 季夫



明けましておめでとうございます。

平素は青年部会の活動に対しまして多大なる御理解・御協力を賜り有難うございます。

さて私事ですが、部会長の任を仰せつかってもうすぐ2年になろうとしています。振り返ると時間の経過の速さに驚きつつ“やり残した事業はないか”とか“あの事業をやってみようか”等日々思いを巡らしています。

そういった暗中模索の中、嬉しい知らせが青年

部会にありました。昨年末に行われました組合臨時総会の席で新規部会員が入会していただけたそうだと。これを機に諸先輩方の卒業によって会員減少に歯止めが掛けられない青年部会の現状打破になっていければと。

多忙な年度末に向けて勉強会、講習会とまだまだ事業も行っていきますので、今後も青年部会をよろしくお願いいたします。



新年のご挨拶

高松市上下水道工事業協同組合 婦人部
水明会 会長 高橋 美恵子



新年あけましておめでとうございます。

皆様方には健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年は4月の熊本地震に始まり、10月の鳥取、11月の和歌山南部、そして福島沖の地震による津波警報と日本中あらゆる地域で災害がおきました。

次はもしかしたら自分達のところ・・・と、心中穏やかではありませんでした。災害の時、家庭の中の役割、地域の人々との関わり、ボランティアの経験など、私達

水に関わる者として『何ができるのか』考えさせられました。

11月12日には以前から希望していた早明浦ダム周辺ボランティア清掃に参加し、早明浦ダムと香川県の関係を学び、水の大切さを再確認しました。本年度は例年の各行事に加えて、防災センターにて体験講座を受けたり、地域の防災訓練に積極的に参加し、水にかかわる一員として『何をしているか』を確認していきたいと思えます。

結びにあたり、この新しい年がより佳き年になりますように心より祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

皆様、今年もよろしくお願い致します。



新年のご挨拶

(株)川西水道機器
松本 和孝



新年、明けましておめでとうございます。

旧年中は組合員並びに協力会の皆様には大変お世話になりました。

2017年は、10月に高松市で水道総会・研究発表会が開催され、11月にはいよいよ企業団が設立される等、全国から香川県に注目が集まる年となります。

川西水道機器も高松市で創業してちょうど65年目の節目を迎えます。それに併せ四月には弊社本社工場敷地内にセミナーハウスを新築いたします。当ハウスは工事店の

皆様方に技術研究や技術継承のための研修会場として活用頂ける施設とし、地元企業として更なる貢献ができればと考えています。完成の暁には是非ご活用ください。本年も皆様にとって良い年になる事をご祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

業務委員会 委員長

太善工業(株)
阿野 善一



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年国内では18歳選挙権の施行、小池新都知事誕生、海外ではイギリスのEU離脱、アメリカ大統領選挙でのトランプ氏の勝利とめまぐるしく情勢が変化して参りました。

私たちの地域でも、香川県の水道事業統合が来年平成30年に開始される予定です。

このように変化が著しい時代だからこそ、組合という組織を活用し、皆様方と力を合わせて切り抜けていくことが大事だと考えております。

末筆ではございますが、本年が皆様方にとりまして、益々のご繁栄の年になりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

厚生委員会 委員長

(株)広瀬住宅総合サービス
広瀬 英行



明けましておめでとうございます。

先日サンポートホールで西村貴好氏の”ほめ達”(ほめる達人協会)の講演を聴く機会がありました。講演の中で、”ありがとう”の反対は何ですか?という問いかけがありました。

すぐに思い浮かびませんでしたが、ここでの答えは”あたりまえ”でした。つつい、してもらっていることが当たり前になってくると、感謝することをわすれてしまう、不満ばかりを数えてしまう、でもほめ達になると、当たり前の中に感謝がいっぱい見つかる、これを素直に相手に伝えることで、仕事をはじめ色々な人間関係がよりよくなっていきますよ、というような内容の講演でありました。

今年は昨年より少し、色々なことに感謝を伝えられるような年にしようと思います。

総務委員会 委員長

(株)福田工業
福田 融人



謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は格別なご高配を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

昨年は熊本地震で多数の被害がありました。また、福島県沖にも再び地震がありました。もう南海トラフ地震がいつ来てもおかしくありません。私たちは果たして準備はできているのでしょうか?正直、私はそこまでの危機感はありません。一応備えとして防災セットは持っているもののすぐに持ち出せる所に置いていないので意味はない。水の備蓄は?防寒は?避難所はどこか?皆さんはどうでしょうか?私の今年からの目標は、防災意識をしっかりと持つことにしました。

最後に組合員の皆様の益々のご発展とご健勝を心から祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

広報委員会 副委員長

不二設備工業(株)
安藤 慎男



新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては組合の活動にご理解ご協力頂きまして誠にありがとうございます。私ごとでございますが去年から筋トレ及び体幹トレーニングのジムに通い体をリフレッシュし、肩こり痛も若干治ってきたように思います。人生においてなにを言っても体及び健康が1番です。

皆様もストレッチ等適度な運動に心がけ健康に気を付けて頂けたらと思います。まだまだ若輩者でございますが本年もよろしくお願いいたします。

技術委員会 委員長

(有)安西工業所
安西 明裕



明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

年齢を重ねてきたからなのか、だんだん一年が経つスピードが速く感じるようになってきたと思う今日この頃です。お腹回りの贅肉が付くスピードも速く感じます。

さて、今年は商売関係に縁起の良い干支とされています。「とり→とりこむ」で、商売に繋がるとされています。明るい年にしたいものです。

近年の労働者不足特に若年層は深刻です。この問題は、水道設備業界だけでなく、建設業全体で取り組まなければならないことと考えております。

組合員の皆様とともに、社会的、経済的地位の改善向上を図っていかうと、努力してまいる所存でございますので宜しくお願いいたします。

技術委員会 副委員長

(有)浮田設備工業所
浮田 浩之



平成29年、明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方には、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年度は、9月に給水装置工事主任技術者試験準備講習の講師として、10月から12月にかけては、建築配管のマイスターであります岩井理事長を中心としたものづくりマイスターによる実技指導のサポートを、11月には給水装置工事配管技能検定会の実技監督員として、同じく11月には、サンメッセにて開催されたかわ技能フェスティバルに参加を、12月には、1・2級技能検定準備研修会を開催いたしました。

安西技術委員長とともに、今年度はさらに一層、組合員の皆様にタイムリーで有効な技術講習会の開催など実施できるよう努めてまいります。

組合員の皆様のご健勝とご多幸を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

業務委員会 副委員長

(有)田中水道設備
田中 壽則



新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、お健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年四市管工事組合連絡協議会に参加しましたところ「若年労働者の確保と育成」という議題で、議論が行われました。せっかく育成していても、育成途中でやめられてしまい、結局は育成にかかる労力と費用が無駄になってしまうというケースが多々ある中、それをどうやってなくしていくかが大きな課題となっています。その為には若者にとって少しでも魅力のある世界だと感じてもらえるような環境作りが必要だと考えております。私も微力ながら尽力して参りたいと思っておりますので、どうかご協力の程よろしくお願い致します。

結びにあたり組合員皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

資材委員会 委員長

織田設備(株)
緒田 将男



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

新年あけましておめでとうございます、組合員の皆様におかれましては輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨今、私たちの水道業界では深刻な若者の人手不足に危機感を抱いておられる方も少なくないと思います。私は非常に危機感を感じており、昨年より一般社団法人として職人育成塾というプロジェクトに参加しております。

これからの建設業、水道事業の発展、また伝統的な専門工事業の技術技能の継承に少しでも役立てたらとおもっております。

上下水道組合役員の任をいただき 5 年となり昨年には表彰していただきありがとうございます。これからも資材委員長として岩井理事長のもと、組合員の皆様に少しでも力になれるよう頑張っていきますのでよろしくお願い致します。

この年がより佳き年になるよう心より祈念いたしまして私からのご挨拶とさせていただきます。

広報委員会 委員長

(有)友澤電設
友澤 幹知



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては日頃より組合の活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。広報委員会として本組合の様々な広報活動を皆様のご協力を賜りながら従事させて頂いております。現在は組合HPに会員専用ページを作成すべく、調整中です。会員ページには今後の行事予定であったり、組合発行資料のダウンロードを可能にしようと思っております。また、昨年10月に開催されました坂出府中ドラゴンカヌー大会では3回目の出場でタイム的にはまだでしたが、敢闘賞を受賞することができました。こういった広報活動を通じて少しでも皆様の支援になればと思い今後も進めさせていただきますのでご協力宜しくお願い致します。

新しい年が更に良い年になるよう祈念致しまして、私の新年の挨拶とさせていただきます。

厚生委員会 副委員長

(株)藤川設備
藤川 浩二



明けましておめでとうございます。

皆様方、年末年始は、家族とゆっくり過ごされたことでしょうか。

家族の元気な顔が揃って迎える新しい年の喜びが、年齢と共に大変嬉しく感じるようになりました。

それ故に、健康に気をつけなければ…と年々強く思うようにもなりました。新しい年の始まりは、心が躍ります。何事も新しい事を始めるには、気合いが必要です。そして、試行錯誤しながら、前に進み続けるには、忍耐と十分な体力が必要です。

酉年生まれだった祖父が、酉年を迎える度に言っていた言葉を思い出します。「とりは、いつもバタバタして、落ち着きがないけん、損な干支や」そんな事はありません。大きな翼を広げて、大空を羽ばたく事ができます。大きな未来にむかって、頑張りたいと願っています。今年もどうぞよろしくお願い致します。

総務委員会 副委員長

(株)コモブチ
荻渕 勝弘



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

皆様方におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

1年は早いもので、新年のあいさつを交わしたのがつい先日のことと思えるほどです。

本年は酉年です。新年を迎え心機一転と羽ばたきましょう。そして平穏な年になることを祈念します。

結びにあたり、益々の組合の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

資材委員会 副委員長

(株)玉浦工業所
高尾 達也



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては良き新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃は資材副委員長として組合の資材販売に従事させて頂きながら、プロジェクトTのリーダーも兼任させて頂いております。昨年は下水取付けマス(ポリプロピレン製)から小口径最終マス(塩ビ製)への変更に伴う実験を上下水道局にて行い局員の方にも大いに理解をしてもらえました。

まだ、最終的な判断は頂けておりませんが、小口径最終マスになれば施工性に限らず単価面においても非常にやり易いと思います。

他にも、資材で「こんなのが有れば」とか言ってもらいたいです。

全ての資材が使用可能になるかどうか判りませんが精一杯頑張っていきたいと思っております。

また、プロジェクトTの方も道半ばではありますが、組合員の皆様のお力をお借りしながら邁進して行きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。最後になりましたが、組合員皆様の益々のご健勝並びにご活躍を心より祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

平成28年度 活 動 内 容

月 日	組合の主な動き
平成28年8月2日	第4回 広報正副委員長会
8月8日	高松市上下水道局との協議会
8月13～15日	事務局夏期休業
9月9日	第3回理事会(役員会)
10月2日	第18回坂出府中湖ドラゴンカヌー大会
10月8日	ものづくりマイスター制度を利用した実技指導講習会(1回目)
10月10日	高松市民スポーツフェスティバル「トリムの祭典」参加
10月14日・15日	組合研修旅行(京都方面)
10月21日	第54回 技能五輪全国大会開催
10月24日	第4回理事会(役員会)
10月25日	新コア他講習(組合主催:川添浄水場)
10月29日	ものづくりマイスター制度を利用した実技指導講習会(2回目)
10月30日	平成28年度 組合親睦つり大会
11月3日	平成28年度 秋季組合ゴルフコンペ
11月5日	給水装置工事配管技能検定
11月12・13日	かがわ技能フェスティバル 参加
11月25・26日	四国四市管工事組合連絡協議会(松山)
11月22日	第5回 広報正副委員長会
12月2日	平成28年度 臨時総会
12月3日	ものづくりマイスター制度を利用した実技指導講習会(3回目)
12月13日	第6回 広報正副委員長会
12月20日	第7回 広報正副委員長会
12月21日	組合(天神前・勅使町分室)大掃除
12月29日～1月3日	事務局年末年始休業

役員会議事録

平成28年度 第3回理事会

● 9月9日	1. 上下水道局との協議会の結果について	回答の周知と局からの指導事項の確認
	2. 組合研修旅行について	開催日時・行先の確認
	3. 各種講習会・検定会について	開催日時・内容について確認
	給水装置工事主任技術者試験準備講習会	
	ものづくりマイスター制度を利用した実技指導講習会	
	給水装置工事配管技能検定会	
	4. ドラゴンカヌー大会について	開催日時・内容について確認
	5. 組合ゴルフコンペについて	開催日時・内容について確認
	6. 渇水対応について	今後の状況による対応準備の確認
	7. その他報告事項	
	① 納涼ビアガーデンについて	反省・意見等
	② 組合事業に関する協議について	道路申請・道路復旧工事の確認
	③ 新コア・配ポリ等講習アンケートについて	希望多数により 開催の詳細確認
	④ 一般顧客への資材販売単価の値上げについて	来年度より値上げについて確認
	⑤ 下水最終マスについての設備実験について	開催日時・内容について確認
	⑥ 組合ビル・トイレ改修工事について	総会にかけて審議
	⑦ 鉛管取替業務に係る局及び道路課提出の写真について	C D等で配布
	⑧ 配水管工事等入札案件の周知について	毎週月曜日確認ごFAXにて周知

平成28年度 第4回理事会

● 10月24日	1. 四国四市管工事組合連絡協議会（松山開催）について	提出議題・回答者等について確認
	2. 給水装置工事配管技能検定会について	前日・当日の準備等について確認
	3. 組合ゴルフコンペ・つり大会について	日時・参加人数等について確認
	4. 新コア他講習会について	前日・当日の準備等について確認
	5. 臨時総会について	開催日時・場所・議案について確認
	6. その他報告事項	
	① 組合研修旅行について	反省・意見等
	② ドラゴンカヌー大会について	結果報告（敢闘賞 受賞）
	③ 下水最終マスについて	結果報告
	④ 鉛管取替用写真について	一部変更訂正ごC Dにて配布
	⑤ 舗装業者との協定書締結について	災害協定書えお締結
	⑥ ポリ管用穿孔機の購入と組合施工穿孔工事の拡大について	工穿孔工事の拡大について
		今後φ50.75についても行う予定
	⑦ 交通誘導員の現状と確保について	今後の対応 臨時総会に諮る

事業内容

下水最終枿の設備実験

H28.9.27



上下水道局にて関係者集合



下水最終枿実験装置



カメラ等の通管実験です。

給水装置工事主任技術者試験準備講習会

H28.9.30～10.



安西先生お疲れさん



浮田先生ごくろうさん

ドラゴンカヌー大会（府中湖カヌー競技場）

H28.10.2



来年は優勝だ！！



浜田知事とのおなじみの合同写真です。

事業内容

●四国ブロック会議（徳島）

H28.10.6～7



四国ブロック会議
徳島で開催しました。



●ものづくりマイスター制度実技指導講習会

H28.10.8



今年は若年者に恵まれ
良い講習会になりました。



●トリムの祭典

H28.10.10



うお～たんが1番目立ってたぜ！



●水道組合研修旅行 京都方面

H28.10.14・15



京都は神社だけではなく
(競馬もあるでよ)



●新コア講習会

H28.10.25



これで水は怖く無い！



●組合親睦釣り大会

H28.10.30



岩井理事長のアコウ！ 30cm



船頭さんもびっくり！
安西理事のアコウ 58cm

●組合親睦ゴルフコンペ（鮎滝 CC）

H28.11.3



奈良専務毎度おなじみの〇〇賞です。

事業内容

●給水装置配管技能検定会 in 川添浄水場 たくさんの技能士が誕生しました。

H28.11.5



●四市管工事組合連絡協議会（松山）

H28.11.25



松山さんお世話になりました。来年は高知～！

●かがわ技能フェスティバル 2016（サンメッセ香川） うおーたんはどこ行っても人気者

H28.11.12・13



●臨時総会（リーガホテルゼスト高松） 表彰おめでとうございます。

H28.12.2



●天神前・勅使分室大掃除

H28.11.21



岩井理事長へのホットライン!!

takamatusuidoukumiai@yahoo.co.jp 組合に関するご相談を是非お寄せ下さい。

高松市上下水道組合アドレス <http://takamatsu-jsk.com>

青年部会だより

平成 28 年度 青年部会の活動について

高松市上下水道工事業協同組合 青年部会

部会長 三島 季夫

新年あけましておめでとございます。

平素は青年部会の活動に対しまして多大なる御理解・御協力を賜り有難うございます。

今年度の青年部会の活動についてですが、例年行われてきた事業（夕暮れコンサート支援活動、納涼会、勉強会、新年会、etc・・・）に加え、以前も報告しましたゴルフ講習会を継続事業として、また異業種交流会の一環として他県の青年部会、今年度は豊田市管工事協同組合青年部様と一席を設けました。お互い初対面だったこともあり会話が弾まないかと思っておりましたが、そこは同業者。仕事の話で盛り上がっていました。

また10月末には香川県中小企業団体中央会 青年部が開催した‘第3回さぬき産 shoku フェスタ’にも参加しました。子供達に地元の産業や職業に触れて食してもらう事で将来の仕事の選択肢の一つになればとの構想の事業です。今回 青年部会では塩ビ管を使った‘尺八’作りを開催しました。これがきっかけになったのか新たな事業も動き出しています。

まだまだ未熟な私たちですが今後も青年部会をよろしくお願いいたします。



水明会だより

大数賀 順子

9月10日、水明会では少し早い秋の一日旅行に行きました。

「鳥取賀露港と砂の美術館」の旅。17名の参加でした。

まずは、「わらべ館」。童謡・唱歌とおもちゃのミュージアムです。懐かしい時代にタイムスリップしたようでした。その後、いよいよ日本海へ。賀露港海鮮市場での昼食。新鮮なお刺身定食に舌鼓です。食事の後はお土産探しです。鳥取生まれの新種の梨『新甘泉』は、とても甘くてみずみずしい梨でした。最後は、是非とも訪れてみたかった「砂の美術館」。

鳥取砂丘の一角に砂像彫刻を展示する世界初の全天候型の美術館です。今年作品のテーマは、2016年オリンピック開催地リオのある『南米』でした。雄大な砂の芸術は、一見の価値あります。

バスの中では、童心に返り、ビンゴなどゲームを楽しんだり近況を語りあったり、心とむ旅を満喫しました。

11月12日、早明浦ダム周辺ボランティア清掃に参加し、ビデオ鑑賞・施設見学・ダム周辺清掃を行いました。



～ある日の勅使町分室～

本日の予定の打ち合わせを行います。

出勤・ミーティング



本日予定の現場へ向かいます。

現場へ



月初めには当月メーター取替業者を対象に講習会をおこないます。

メーター講習会



本日予定の現場へ向かいます。

メーター取替

日中は上下水道局から一般の方まで、修繕依頼など多数の電話がかかります。

電話受付



古くなり効かなくなった止水栓の上部を交換しています。

止水栓上部取替



メーター取替後の古いメーターを仕分けして片づけます。

仕分け作業



サドル付き分水栓、不断水割丁字管の穿孔工事をおこないます。

分水・不断水穿孔

本日分の取替データを吸い上げ、間違いなどないかチェックを行います。

データ吸い上げ



みなさん一日お疲れさまでした!!

退社



組合員・賛助会員の皆様へ

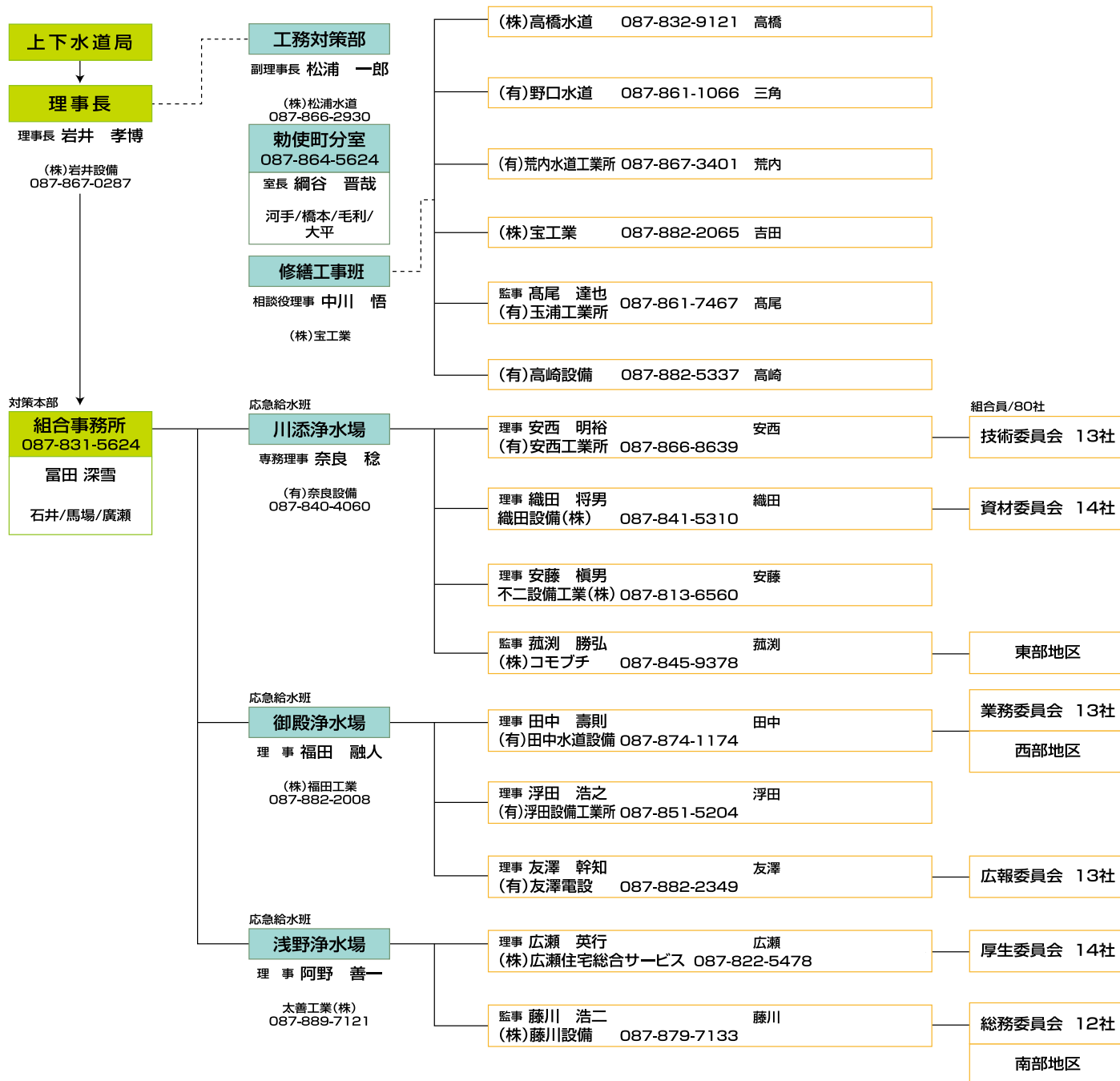
平素は、ご多忙な中での、水道メーターの取替、急な修繕依頼や工事など、対応していただきありがとうございます。

今後とも宜しくお願い致します。

勅使町分室一同より

高松市上下水道工事業協同組合 災害・緊急 漏水事故修繕ネットワーク組織表

H28.12



今後の事業予定

- 1月中旬
修繕・メータ取替周知会
- 5月頃
第64回通常総会

※水だよりや組合HPに掲載情報のある方、要望・活用方法、また情報モラルとしてお気になる点がございましたら対応させていただきますので連絡頂ければと思います。

編集後記

水だより表紙にも掲載しています「今年の漢字」に3回目の「金」が選ばれました。夏のリオ五輪で多くの金メダルを獲得したこと、政治資金の問題で外添要一前東京都知事が辞職に追いやられたこと、イチローが米大リーグ通算3000本安打の「金字塔」を打ち立てたこと、そして世界的なブームを呼んだ「PPAP」のピコ太郎が金色の衣装を身に着けていたことが含まれてるそうです。

皆さんは2016年を振り返って「金」というイメージはございましたでしょうか？流行語大賞の「神ってる」も残念ながら私には程遠い感じで慌ただしく編集後記を書いてる次第です。個人としてはそうでなくても組合としては組合員の皆様にとって神ってる存在にならなければなりません。広報活動としてホームページの事業内容のページには各事業の様子が次々に更新されています。写真を主体としていますので雰囲気は伝わり易いと思っておりますし、水だよりに掲載されていない内容が盛りだくさんです。研修旅行や講習会、納涼大会といった事業もHPを見て一人でも多くの方に参加して頂きたいと思います。

最後になりましたが本誌発刊にあたり、ご多忙中にもかかわらず寄稿頂いた方々をはじめ、ご協力いただいた皆様方に深く感謝し、御礼申し上げます。

広報委員長
友澤 幹知

